

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	39
実施計画事業名	農業の担い手の確保		担当部署名	農政課
事業の実施目的 及び概要	農業従事者の高齢化や後継者不足に伴う農地の荒廃等を防ぐため、関係団体と連携を図り、意欲ある担い手への優良農地の利用集積を進めます。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農地中間管理事業の推進に関する法律 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	担い手の確保			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	2 飢餓をゼロに 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 15 陸の豊かさを 守ろう			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・新規就農者への支援 ・農業版ハローワーク事業 ★農地中間管理事業	・新規就農者への支援 ・農業版ハローワーク事業 ★農地中間管理事業	・新規就農者への支援 ・農業版ハローワーク事業 ★農地中間管理事業
事業費	23,730千円	23,730千円	23,730千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	5-1-3	農業振興費	新規就農促進事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・新規就農者への資金交付 2経営体(うち夫婦型0経営体) ・農業版ハローワーク事業研修 2回 新規求人登録者 6名 新規求職登録者 4名 ・農地中間管理事業(農地中間管理機構による貸借) 借受面積 33.8ha	当初予算	23,730,000円
		予算現額	11,730,000円
		決算額	10,182,000円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	農業次世代人材投資資金事業の周知	回	目標値	1	1	—	—	—
			実績値	1	1	—	—	—
	新規就農者育成総合対策の周知	回	目標値	—	—	1	1	1
			実績値	—	—	1	1	1
	農業版ハローワーク事業に係る研修会の開催	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2	2
	農地中間管理事業の周知	回	目標値	1	1	5	5	5
			実績値	5	5	4	3	5
			目標値					
			実績値					
成果指標	農業次世代人材投資資金交付者数	延べ経営体数	目標値	11	12	—	—	—
			実績値	11	11	—	—	—
	新規就農者への資金交付数	延べ経営体数	目標値	—	—	13	14	15
			実績値	—	—	12	12	12
	農業版ハローワーク事業の求職登録者数	延べ人数	目標値	40	42	52	58	64
			実績値	50	59	60	56	60
	農地中間管理事業のマッチング面積	延べ面積(ha)	目標値	70	71	82	85	90
			実績値	81	84	88	99	132
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
農業従事者の高齢化や後継者不足が加速する中、農地の荒廃等を防ぐには、新規就農者対策や農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化対策が必要であり、各種事業を実施していくことで、その対策に取り組んでいく。農地中間管理事業のマッチング面積は今後も耕作放棄地解消の取組や地域の担い手の集約化により、増加傾向になることが見込まれる。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	40
実施計画事業名	農業経営への支援		担当部署名	農政課
事業の実施目的 及び概要	農業経営の安定化を図るため、認定農業者や新規就農者等の担い手に対する栽培施設整備等への支援を行います。 また、農作物被害の防止対策、主食用米の需給バランスを図るための新規需要米等への作付転換、家畜の疾病問題等の経営環境面の改善や畜産物の品質向上への支援を行います。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	農業経営への支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	2 気候変動 ゼロに  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と 雇用をつなぐ  15 陸の豊かさを 守る 			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容及び数量)	・認定農業者等への各種補助事業 ・植物防疫事業 ・担い手水田利活用高度化対策事業 ・飼料用米等生産支援事業 ・経営所得安定対策等推進事業 ・家畜伝染病予防事業 ★農業機械等導入支援補助金	・認定農業者等への各種補助事業 ・植物防疫事業 ・担い手水田利活用高度化対策事業 ・飼料用米等生産支援事業 ・経営所得安定対策等推進事業 ・家畜伝染病予防事業 ★農業機械等導入支援補助金	・認定農業者等への各種補助事業 ・植物防疫事業 ・担い手水田利活用高度化対策事業 ・飼料用米等生産支援事業 ・経営所得安定対策等推進事業 ・家畜伝染病予防事業 ★農業機械等導入支援補助金
事業費	171,463千円	171,463千円	171,463千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	5-1-3	農業振興費	農業振興に要する経費
	5-1-3	農業振興費	植物防疫事業
	5-1-3	農業振興費	多目的水田農業推進事業
	5-1-3	農業振興費	農業経営基盤強化促進事業
	5-1-4	畜産業費	家畜防疫事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・認定農業者・新規就農者連絡会議の開催 1回 ・認定農業者に係る農業経営改善計画認定申請書添削会の開催 18回 ・農業用廃プラスチック対策推進事業 処理量 7.29t ・園芸産地生産力強化支援事業 5経営体 ・果樹産地強靱化支援事業補助金 4経営体 ・担い手水田利活用高度化対策事業 1経営体 5.8ha ・農業制度資金利子補給 0件 ・飼料用米等生産支援事業 26経営体 ・植物防疫事業 1279.9ha ・家畜伝染病予防事業 酪農2戸、養豚1戸 ・農業機械等導入支援補助金 37経営体	当初予算	171,463,000円
		予算現額	75,440,000円
		決算額	64,148,225円
		翌年度繰越額	—

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	飼料用米取組への周知	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1	1
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	飼料用米取組面積	ha	目標値	65	71	—	—	—
			実績値	534	646	—	—	—
	飼料用米取組目標面積達成率	%	目標値	—	—	90	90	90
			実績値	—	—	133	81	12
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	D 目標値を下回る	令和6年度以降主食用米の価格が高騰したことにより、飼料用米等転作作物の作付面積が大幅に減少したため。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
米価の一時的な上昇により、農業経営への圧迫化は緩和されつつあるものの、機械等の価格は依然として高水準にある。こうした状況であるからこそ、各種支援制度の活用により一層周知し、引き続き事業の実施を通じて、栽培施設の整備や経営環境の改善、畜産物の品質向上を後押ししていく。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	41
実施計画事業名	農業生産基盤の整備		担当部署名	農政課
事業の実施目的 及び概要	機能低下した農業の用排水施設の改善や農業の効率化と生産性の向上を図るため、関係団体と連携を図りながら、土地改良施設の改修や農地の面整備等を行う土地改良事業実施主体への支援等により、農業生産基盤の整備に努めます。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	農業生産基盤の整備			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	2 食料を ゼロに 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 15 陸の豊かさを 保とう			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・国営総合農地防災事業(手賀沼地区) ・国営印旛沼二期土地改良事業 ・小規模土地改良事業による農業者等への支援 ・土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し) ・農業水路等長寿命化・防災減災事業(行徳地区)	・国営総合農地防災事業(手賀沼地区) ・国営印旛沼二期土地改良事業 ・小規模土地改良事業による農業者等への支援 ・土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し) ・農業水路等長寿命化・防災減災事業(行徳地区)	・国営総合農地防災事業(手賀沼地区) ・国営印旛沼二期土地改良事業 ・小規模土地改良事業による農業者等への支援 ・土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し) ・農業水路等長寿命化・防災減災事業(行徳地区)
事業費	101,258千円	181,247千円	94,193千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	5-1-5	農地費	土地基盤整備事業
	5-1-5	農地費	農地事務に要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・国営総合農地防災事業(手賀沼地区)に係る国との連絡調整。 ・国営印旛沼二期土地改良事業に係る国等との連絡調整。 ・小規模土地改良事業補助 11経営体 3土地改良区 ・農業水路等長寿命化・防災減災事業(行徳地区)R7年度は公図不明箇所判明により負担金なしとなった。	当初予算	101,258,000円
		予算現額	98,560,000円
		決算額	50,337,182円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	小規模土地改良事業補助金の周知	回	目標値	2	2	3	3	3
			実績値	3	3	3	3	3
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	小規模土地改良事業実施率	%	目標値	80	80	90	90	90
			実績値	99	99	68	78	66
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	C 目標値をやや下回る	目標値をやや下回っているものの、概ね事業の進捗が図られた。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	目標値をやや下回っているものの、概ね事業の進捗が図られた。

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
機能低下した農業の用排水施設の改善や農業の効率化と生産性の向上を図るため、引き続き、各種事業による支援等を行い、農業生産基盤の整備に努めていく。令和8年度から小規模土地改良事業補助金の改正を実施し、農地の集積・集約化を一層推進するために、耕作面積の拡大及び生産性向上に資するため、畦畔の除去に要する経費を補助対象に追加した。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	42
実施計画事業名	農林業を通した地域振興		担当部署名	農政課
事業の実施目的 及び概要	市民の農業への理解と関心を高めるため、農業に親しむ機会を設けるとともに、地元農産物の消費拡大や安全・安心な農産物づくりに関わる取組を支援します。 また、農村環境を保全するため、農地や用排水施設の管理活動や森林の保全に取り組む活動に対し支援等を行います。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業の有する多面的機能の発揮の 促進に関する法律	
取組方針	農林業を通した地域振興			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	2 持続可能な 水資源  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と地域経済の 活力につなげる  15 陸の豊かさも 守ろう 			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・多面的機能支払交付金事業 ・環境保全型農業直接支援対策事業 ・いんざいふるさと産業まつりの開催 ★ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 ★農産物地産地消推進事業 ・緑化・森林整備活動事業 ・ソーラーシェアリング活用に向けた検討	・多面的機能支払交付金事業 ・環境保全型農業直接支援対策事業 ・いんざいふるさと産業まつりの開催 ★ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 ★農産物地産地消推進事業 ・緑化・森林整備活動事業 ・ソーラーシェアリング活用に向けた検討	・多面的機能支払交付金事業 ・環境保全型農業直接支援対策事業 ・いんざいふるさと産業まつりの開催 ★ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 ★農産物地産地消推進事業 ・緑化・森林整備活動事業 ・ソーラーシェアリング活用に向けた検討
事業費	43,406千円	46,406千円	46,406千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事业予算)
	5-1-3	農業振興費	多面的機能・環境保全向上対策事業
	5-1-3	農業振興費	ふるさと産業まつりに要する経費
	5-1-3	農業振興費	ふるさと農園振興事業
	5-1-3	農業振興費	地産地消推進事業
	5-2-1	林業振興事務に要する経費	林業振興事務に要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・多面的機能支払交付金 13団体 52,800a ・環境保全型農業直接支援対策事業補助金 団体 57a ・草深ふるさと農園全284区画を貸出し ・農業体験教室の実施 ミニトマト栽培 308人(4小学校) イモ植付体験(5保育園、1幼稚園、2小学校、教育センター) イモ収穫体験(4保育園、1幼稚園、9小学校、教育センター) 中止:1保育園 ・印西農産物地産地消推進事業補助 6経営体 ・産業まつり来場者数 約20,000人 ・林業体験教室(1小学校、教育センター) ・県単森林整備事業補助 1件、0.18ha	当初予算	43,406,000円
		予算現額	42,231,000円
		決算額	38,521,743円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	多面的機能支払交付金事業の 周知	回	目標値	1	1	3	3	3
			実績値	4	4	4	4	4
	ふるさと農園の利用案内	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1	1
	農業体験教室の開催 (ミニトマト・イモ収穫体験)	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	3	2	2	2	2
	ちばエコ農業の啓発	回	目標値	1	1	2	2	2
			実績値	2	2	2	2	2
成果指標	多面的機能支払交付金事業活 動団体数	団体数	目標値	11	12	13	14	15
			実績値	12	12	13	13	13
	ふるさと農園利用率	%	目標値	90	90	90	90	90
			実績値	100	100	100	100	100
	農業体験教室の参加人数 (ミニトマト・イモ収穫体験)	人	目標値	400	700	700	700	1,000
			実績値	976	1,074	1,055	1,153	786
	ちばエコ農産物認証件数	件	目標値	20	21	22	23	24
			実績値	22	17	24	21	22
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
農産物地産地消推進事業補助金では、地産地消の普及を目的としたイベント出店農業者への補助を新設し、農業者と消費者の交流機会を創設することで、地元農産物の認知向上と販路拡大の推進に取り組んでいく。 草深ふるさと農園の拡張に取り組み、より多くの方に農業に触れ合う機会を創出する。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	43
実施計画事業名	商工業の活性化		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的 及び概要	企業経営の安定化、事業継続などが図られるよう市商工会などの関係機関との連携により、企業への支援事業を推進します。また、企業の設備投資や事業の拡大などに向けて、制度融資や利子補給などの経済的支援を行います。 さらに、地域の活性化を図るため、市にゆかりのある地元産品や特産品などを開発するために必要な支援を行います。			
関連施策	【3-2】 商工業の振興	根拠法令 関連計画	経営発達支援計画	
取組方針	商工業の活性化/新たな地元産品の開発の支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	8 働きがいも 経済成長も  9 産業・科学・技術の 革新を促す  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	★市商工会への支援 ★中小企業資金融資 ★小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知	★市商工会への支援 ★中小企業資金融資 ★小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知	★市商工会への支援 ★中小企業資金融資 ★小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知
事業費	43,573千円	43,573千円	43,573千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業
	6-1-2	商工振興費	中小企業資金融資事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・市内商工業の総合的な改善発達を図るため、市商工会の運営及び事業に要する経費の一部を補助した。 ・中小企業資金融資及び小規模事業者経営改善資金に対する利子補給により中小企業者を支援した。 ・いんざいふるさと地元産品をHP等で周知を図り、新たな産品を追加した。	当初予算	43,573,000円
		予算現額	43,332,000円
		決算額	39,587,258円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	融資についての記事を広報紙・HPに掲載	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	5	5	7	10	6
	いんざいふるさと地元産品の広報紙・HP掲載	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	1	1	8	5	1
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	中小企業資金融資利子補給	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	28	25	19	20	13
	小規模事業者経営改善利子補給	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	39	27	34	21	24
	商工会経営指導員による相談及び指導	回	目標値	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
			実績値	1,868	1,821	1,914	1,951	1,160
	いんざいふるさと地元産品の新規登録数	件	目標値	—	—	1	1	2
			実績値	—	—	2	1	1
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	C 目標値をやや下回る	地元産品については、ホームページで周知をしていたが、7年度は新規追加分の更新となった。
②成果に対する評価	C 目標値をやや下回る	市の融資制度を廃止したが、利子補給など経済支援は継続した。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	国・県の融資制度が充実してきたこと等の要因から、市の融資制度の利用者数が減少していると捉えている。

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
・関係機関と連携し、企業経営の安定化・事業継続などが図られるよう支援する。 ・中小企業支援のため、各種利子補給の支援を継続していく。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	44
実施計画事業名	創業・起業の支援と企業誘致		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的 及び概要	県や商工会、大学などの関係機関と連携し、創業・起業希望者に対して創業セミナーや相談事業などを行い、市内への創業・起業を促進します。また、成田国際空港や都心などへのアクセス性や安全性など地理的優位性を積極的にPRし、誘致活動を推進します。			
関連施策	【3-3】 起業・雇用の促進	根拠法令 関連計画	創業支援等事業計画	
取組方針	企業誘致の実施/創業・起業の支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	8 働きがいも 経済成長も  9 産業と雇用 の革新  10 人や国の不平等 をなくそう  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの共催 ・創業支援資金利子補給 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ★優良企業への誘致活動	・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの共催 ・創業支援資金利子補給 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ★優良企業への誘致活動	・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの共催 ・創業支援資金利子補給 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ★優良企業への誘致活動
事業費	87,815千円	87,815千円	87,815千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	6-1-2	商工振興費	中小企業資金融資事業
	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業
	6-1-2	商工振興費	企業誘致推進事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・新たに女性向け起業スクールを開催する等、関係機関と連携して創業セミナーや相談事業を実施し、市内の創業・起業希望者を支援した。 ・市内において創業しようとする者を支援するため、株式会社日本政策金融公庫から新創業融資制度による資金の融資を受けた市内の事業者に対し、利子補給を実施した。 ・様々な機会を捉えて、市の立地優勢等のPRを行った。	当初予算	87,815,000円
		予算現額	87,574,000円
		決算額	83,819,858円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	いんざい創業塾や創業支援セミナーの周知	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	2	5	9	9	9
	地理的優位性をPR	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	0	5	7	14	14
	優良企業への誘致活動	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	2	4	6	6	6
			目標値					
			実績値					
成果指標	いんざい創業塾や創業支援セミナーの参加人数	人	目標値	45	45	45	45	45
			実績値	6	17	24	17	49
	創業支援資金利子補給	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	3	3	2	2	1
	創業についての相談及び指導	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	31	110	133	114	100
	新規企業数(経済振興課調べ)	社	目標値	150	150	150	150	150
			実績値	152	139	139	161	128
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	A 目標値を上回る	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
・関係機関と連携し、各種セミナーの開催や相談事業、空き店舗を活用した起業創業支援等を実施する。 ・優良企業の誘致へ向け、産業用地の適地選定及び可能性調査を実施する。

令和7年度分 実施計画事業評価票

事業番号	45
------	----

1. 事業の概要

実施計画事業名	就労支援の充実		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的 及び概要	ハローワーク成田などの関係機関との連携を図るとともに、本市の就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」などの就労に関する情報提供の充実を図ります。また、若者、女性、高齢者、障がいのある人等、誰もがそれぞれの意欲や能力を生かしライフスタイルに合わせて働くことができるように、ワークライフバランスや働き方改革について、市民及び企業に意識啓発を図ります。			
関連施策	【3-3】 起業・雇用の促進	根拠法令 関連計画	経営発達支援計画 創業支援等事業計画	
取組方針	就労支援の充実/働きやすい環境づくりの推進			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			
関係するSDGs	8 経済成長も 社会公正も  9 産業と技術革新の 融合をもつ  10 人や国の不平等を なくす  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・就労に関する情報提供 ・就労セミナーの開催 ・就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ・ワークライフバランスや働き方改革についての周知	・就労に関する情報提供 ・就労セミナーの開催 ・就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ・ワークライフバランスや働き方改革についての周知	・就労に関する情報提供 ・就労セミナーの開催 ・就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ・ワークライフバランスや働き方改革についての周知
事業費	15,319千円	15,319千円	15,319千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」を活用した求人情報の発信やハローワークと連携した求人情報(月2回更新)を公共施設の窓口で提供した。 ・再就職の促進及び就職後の職場定着を図るため、対象者別(若者・女性・中高年者)に再就職セミナーを開催した。(ジョブサポートセンター事業・千葉県と近隣市共同開催) ・働くことに悩みを抱えている若者を対象に相談会を開催した。(月2回)(ちば北総地域若者サポートステーション・厚生労働省と市の共催事業) ・ワークライフバランスの推進を図るため、セミナーを開催した。	当初予算	15,319,000円
		予算現額	15,319,000円
		決算額	13,368,450円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	就労支援セミナー開催回数	回	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	2	3	3	4	3
	就労支援に関する情報提供	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	48	48	48	48	48
	ワークライフバランスや働き方改革についてのセミナー開催回数	回	目標値	—	1	1	1	1
			実績値	—	0	1	1	2
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	就労支援セミナー参加者数	人	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	35	53	98	113	93
	新規就労支援サイト登録事業所数	事業所	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	46	26	44	46	37
	ワークライフバランスや働き方改革についてのセミナー参加者数	人	目標値	—	20	20	20	20
			実績値	—	0	2	7	15
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	A 目標値を上回る	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
ハローワークやジョブサポートセンター等と連携を図り、就労支援に関する情報の提供や就労支援セミナーの充実を図っていく。

令和7年度分 実施計画事業評価票

事業番号	46
------	----

1. 事業の概要

実施計画事業名	シティプロモーションの推進		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的 及び概要	地域の貴重な財産である人や自然、文化、産業、都市基盤などの「まちの魅力」を磨き上げるとともに、新たな魅力を創出することにより、選び続けてもらうためのまちづくりを行います。また、効果的かつ積極的に市内外にプロモーションしていくことで、「移住促進による人口増」、「定住促進による定着化」、「交流促進による流入増」につなげていきます。			
関連施策	【3-4】 定住交流の促進	根拠法令 関連計画	印西市シティプロモーションプラン	
取組方針	シティプロモーションの推進			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			
関係するSDGs	 11 住み続けられるまちづくりを  17 パートナーシップで目標を達成しよう			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・シティプロモーションプランの進行 管理及び改訂等の検討 ★ふるさと納税を活用した市のPR ★プロモーションイベントの実施 ★市内外のイベントでのプロモーションの実施 ★市のマスコットキャラクターによるPR	・シティプロモーションプランの進行 管理 ★ふるさと納税を活用した市のPR ★プロモーションイベントの実施 ★市内外のイベントでのプロモーションの実施 ★市のマスコットキャラクターによるPR	・シティプロモーションプランの進行 管理 ★ふるさと納税を活用した市のPR ★プロモーションイベントの実施 ★市内外のイベントでのプロモーションの実施 ★市のマスコットキャラクターによるPR
事業費	102,542千円	102,542千円	102,542千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	2-1-6	企画費	シティプロモーションに要する経費
	2-1-6	企画費	ふるさと寄附金に要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	成田市、栄町、県と連携し、令和8～9年度に開催する「空・水・空芸術祭」の実行委員会を立ち上げ準備を進めるとともに、市内外へのプロモーションとして、イルミネーションイベント「イルミライ★INZAI」の実施及び計5日間の市民団体企画提案事業によるにぎわい創出や、各種イベントでの市のPR、いんざい君グッズの販売等を行った。 順天堂大学とプロモーションに関する連携の一環として、広告に関する契約を締結し、同大学陸上競技部男子駅伝チーム、体操競技部男子チーム女子チームのユニフォーム等に印西市のロゴを表示し、市のPR、知名度向上を図った。 ふるさと納税では、返礼品目数を100品目から116品目へ増やした。 令和8年度に市制施行30周年を迎えるにあたり、ロゴマークとキャッチフレーズを公募して制定し、ステッカーを作成・配布して気運の醸成に努めた。	当初予算	102,542,000円
		予算現額	103,542,000円
		決算額	72,260,616円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	マスコミへの情報提供	件	目標値	60	63	66	69	72
			実績値	53	76	85	90	92
	ふるさと納税返礼品目数	件	目標値	30	32	43	45	65
			実績値	45	52	63	100	116
	プロモーション事業数	件	目標値	10	12	14	16	18
			実績値	11	13	15	16	18
	SNS等を活用した情報発信	回	目標値	—	—	—	70	75
			実績値	—	—	—	63	109
成果指標	ふるさと納税件数	件	目標値	744	772	805	844	900
			実績値	700	2,088	2,261	1,345	1,288
	シティプロモーション専用ホームページアクセス数	件	目標値	160,000	170,000	90,000	—	—
			実績値	181,551	74,106	71,492	—	—
	シティプロモーションに関する市ホームページアクセス数	件	目標値	—	—	90,000	190,000	200,000
			実績値	—	—	69,957	98,362	95,055
	SNS等の閲覧回数	回	目標値	—	—	—	350,000	375,000
			実績値	—	—	—	412,412	638,844
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	A 目標値を上回る	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
市の新たなブランディングに沿ったイベント・拠点を起点に新たな人の流れを創出するとともに、愛着や誇りをもって成長し続けるまちを実現するという方針に沿い、引き続き効果的なプロモーション活動を推進していくとともに、芸術祭などの新たなプロモーション事業の継続を推進する。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	47
実施計画事業名	国際化の推進		担当部署名	企画政策課
事業の実施目的 及び概要	外国人を含めたすべての市民が互いの文化や価値観を受け入れ、理解しあいながら、ともにいきいきと暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていくため、日本人の多文化共生意識の醸成や外国人が安心して暮らせる取組等を推進します。			
関連施策	【3-4】 定住交流の促進	根拠法令 関連計画	印西市国際化推進方針	
取組方針	国際化の推進			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			
関係するSDGs	 11 住み続けられるまちづくりを  17 パートナーシップで目標を達成しよう			

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容 及び数量)	・国際化推進懇談会の開催 ・多様な市民を対象とした多文化共生推進事業の実施 ・市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 ・外国人市民相談事業の実施 ・外国人市民への生活・行政情報の提供 ・日本語教室の活動支援 ★国際交流エコマラソンの支援 ★インターナショナルスクールの調査研究	・国際化推進懇談会の開催 ・多様な市民を対象とした多文化共生推進事業の実施 ・市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 ・外国人市民相談事業の実施 ・外国人市民への生活・行政情報の提供 ・日本語教室の活動支援 ★国際交流エコマラソンの支援 ★インターナショナルスクールの調査研究	・国際化推進懇談会の開催 ・多様な市民を対象とした多文化共生推進事業の実施 ・市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 ・外国人市民相談事業の実施 ・外国人市民への生活・行政情報の提供 ・日本語教室の活動支援 ★国際交流エコマラソンの支援 ★インターナショナルスクールの調査研究
事業費	2,382千円	2,382千円	2,382千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	2-1-6	企画費	国際化推進事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・国際化推進懇談会を2回実施した。 ・多様な市民を対象とした多文化共生推進講座を開催した。 ・市民主体の国際理解・交流事業の活動を支援した。 ・職員を対象とした「やさしい日本語」研修を開催した。 ・外国人相談(予約制)を開催した(周知12回、相談実績3件)。 ・外国人市民への生活・行政情報の提供として、NEWSLETTERを発行するとともに、広報いんざいに「外国人のみなさんへ」を掲載するほか、市ホームページにて情報を提供した。 ・日本語教室の活動を支援した。 ・国際交流エコスローマラソンの実施にあたり、後援を行うとともに、認知度向上のための支援を実施した。 ・インターナショナルスクールの調査研究のため、学校経営や授業内容等について現地視察を実施した。	当初予算	2,382,000円
		予算現額	2,382,000円
		決算額	2,144,393円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	国際化推進懇談会の開催	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	1	2	2	2	2
	多文化共生推進講座の開催	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	7	6	10	7	7
	職員研修の実施	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1	1
	外国人相談の開催周知	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	12	12	12	12	12
成果指標	多文化共生推進講座の参加者数	延べ人数	目標値	170	170	170	300	300
			実績値	371	218	289	139	137
	職員研修の参加者数	延べ人数	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	28	26	25	24	27
	国際理解・交流事業の参加者数	延べ人数 (語学講座は 実数)	目標値	250	250	250	250	250
			実績値	288	250	302	315	300
	NEWSLETTERの配布・閲覧件数	件	目標値	2,400	2,410	2,420	3,000	3,000
			実績値	2,955	3,087	3,121	2,729	2,641
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	講座に関して、より効果的な周知方法の検討が必要
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
外国人住民の増加・国籍の多様化が続くことが予想される中、行政手続きや生活情報といった対応が必要となる。 また、言語や文化の違いが地域活動への参加や相互理解の妨げとならないよう多文化理解を進められるよう講座を継続していく。

令和7年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要

1. 事業の概要			事業番号	48
実施計画事業名	観光資源の活用による地域の活性化		担当部署名	経済振興課 資産経営課
事業の実施目的 及び概要	点在する文化財や市を囲む水資源、商業施設を再評価するとともに、地域に眠る観光資源の発掘や新たな魅力を発見します。また、それぞれを結ぶ観光モデルコースやガイドマップなどの充実を図り、市内の周遊や商業施設の誘客を図り、活性化につなげていきます。			
関連施策	【3-5】 観光資源の活用と観光の振興	根拠法令 関連計画	木下駅南口公共用地活用検討方針	
取組方針	観光資源の活用による地域の活性化 /観光資源の創出/観光資源の周知			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			
関係するSDGs				

2. 実施計画の内容(第5次実施計画)(★は市長公約事項)

単位:千円

	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度)
年度別の事業計画 (具体的な内容及び数量)	・観光施設の維持管理 ・観光イベントの運営及び支援 ・観光情報の発信 ・観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 ・観光協会への支援 ★木下駅南口公共用地の活用検討	・観光施設の維持管理 ・観光イベントの運営及び支援 ・観光情報の発信 ・観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 ・観光協会への支援 ★木下駅南口公共用地の活用検討	・観光施設の維持管理 ・観光イベントの運営及び支援 ・観光情報の発信 ・観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 ・観光協会への支援
事業費	31,901千円	31,901千円	31,901千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	6-1-2	商工振興費	観光振興対策事業

3. 事業実績等

単位:円

令和7年度の 事業実績・成果	・桜の開花状況等についてホームページ等で周知を図るとともに、花見対策として警備員の配置や仮設駐車場、仮設トイレの設置・管理、ごみ処理等を行った。 ・大六天については例年同様に草刈、清掃を行った。また、法面上部の陥没修繕を行った。 ・インフォメーション事業、フォトコンテスト事業等に対する支援として市観光協会に対し補助を行ったが、舟運事業については11月をもって廃止、インフォメーション事業については3月末を持って観光情報館が廃止となった。 ・柏市、我孫子市との3市連携周遊事業として行ったデジタルスタンプラリーには1,663人が参加し、交流人口の増加を図ることができた。 ・木下駅前にぎわい広場活用事業として「印祭サマーフェス」を開催し地域の賑わいの創出及び地域の活性化を図った。 ・千葉市、八千代市、佐倉市等の広域連携事業である千葉うみさとサイン協議会へオブザーバーとして参加した。	当初予算	31,901,000円
		予算現額	31,901,000円
		決算額	27,871,494円
		翌年度繰越額	-

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	観光イベント等に係る観光協会との打ち合わせ回数	回	目標値	3	4	5	6	7
			実績値	3	6	6	6	6
	市内外の観光イベント参加回数	回	目標値	3	3	4	4	5
			実績値	5	7	8	7	7
	観光ブック等の配布総数	冊(年)	目標値	6,000	6,000	7,000	12,000	12,000
			実績値	13,200	12,000	15,000	19,000	16,000
	HPやSNS等を活用した情報発信	回	目標値	80	85	90	95	100
			実績値	92	89	108	107	110
成果指標	観光入込客数	人	目標値	1,060,000	1,070,000	1,080,000	1,090,000	1,100,000
			実績値	1,110,073	1,200,184	829,105	833,248	893,472
	HPやSNS等の閲覧回数	回	目標値	57,000	58,000	59,000	200,000	205,000
			実績値	155,973	200,125	92,142	234,485	337,923
	観光資源の発掘及び再整備	箇所(延べ)	目標値	-	1	1	2	2
			実績値	-	1	2	1	2
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性や課題等
芸術祭の開催等を通じて、自然と都市の高い次元での融合を活かした地域色あふれる観光資源を、近隣自治体との広域連携や民間活力との協働により創出し、多様な世代や域外からの来訪者を呼び込み、観光入込客数のさらなる増加及び地域の活性化を図る。